

前橋市元総社公民館
公民館運営推進委員会

令和3年度 第1回委員会

日 時 令和3年7月8日(木) 午後2時
場 所 元総社公民館 第2会議室

会 議 次 第

1 開 会

2 委員委嘱

前橋市元総社公民館運営推進委員会 委員名簿（令和3・4年度）・・・ 1頁

3 委員自己紹介

4 委員長あいさつ

5 議 事

(1) 令和3年度元総社公民館の体制と施設の状況 …… 2頁 ～ 5頁

①職員事務分担表

②施設概要

(2) 令和3年度元総社公民館の運営方針と事業計画 …… 6頁 ～ 13頁

①重点施策

②地域資源を生かしたコミュニティデザイン

③実施予定事業の概要

(3) 関係団体について …… 14頁 ～ 15頁

①元総社公民館利用団体

※ 関係条例・規則 …… 16頁 ～ 21頁

6 意見交換

7 閉 会

令和3・4年度 前橋市元総社公民館運営推進委員会 委員名簿

任期:令和5年6月30日 (敬称略)

No.	氏名	所属団体・役職名	区分	備考
1	早乙女 俊 夫	元総社小学校 校長	学校教育関係者	
2	小 池 千 秋	元総社中学校 校長		
3	金 井 和 夫	元総社地区民生委員児童委員協議会 会長	社会教育関係者	
4	木 村 英 一	元総社地区子ども会育成団体連絡協議会 会長		
5	城 田 秀 夫	元総社地区体育推進委員会 会長		
6	石 井 宏 樹	元総社公民館利用自主グループ連絡協議会 会長		
7	大 関 三枝子	元総社地区ボランティア連絡会 会長		
8	奥 野 美代子	元総社地区保健推進委員会 会長		
9	水 野 涉	元総社地区自治会連合会 会長	学識経験者	委員長
10	林 悦 実	元総社地区生涯学習奨励員連絡協議会 会長		副委員長

事 務 分 担 表

令和3年4月1日現在

生活課 元総社市民サービスセンター・生涯学習課 元総社公民館

職 名	氏 名	事 務 分 掌
所 長 (館 長)	光安 幸治	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務の総括に関する事 2 職員の服務に関する事 3 自治会連合会に関する事 4 市との連絡調整に関する事 5 関係団体の育成援助に関する事 6 その他の関係団体に関する事 7 地域づくり事業に関する事 (公民館) 1 公民館の管理運営に関する事 2 公民館事業の企画実施に関する事 3 公民館運営推進委員会に関する事 4 関係機関・団体との連絡調整に関する事 5 公印の保管に関する事 6 情報提供事業(館報原稿・フェイスブック投稿)に関する事
副 主 幹	中村 徳雄	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務に関する事 2 諸証明の交付に関する事 3 諸証明交付に関する市との連絡調整に関する事(副) 4 市税等公金の収納に関する事 5 老人クラブ連合会に関する事 6 地域づくり事業に関する事 7 地区ボランティアに関する事(副:歴史伝統部会) (公民館) 1 ベテラン学習講座に関する事 2 人権教育に関する事 3 青少年育成推進員に関する事 4 地区文化祭に関する事(総務部門) 5 プレイルーム元総社に関する事
副 主 幹	川鍋 輝彦	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務に関する事 2 諸証明の交付に関する事 3 諸証明交付に関する市との連絡調整に関する事(正) 4 市税等公金の収納に関する事 5 地域づくり事業に関する事(副:安全安心部会) (公民館) 1 地域づくり講座に関する事 2 青少年健全育成会に関する事 3 子ども会育成事業に関する事 4 のびゆくこどものつどいに関する事 5 元総社ふれあいまつりに関する事 6 地区文化祭に関する事(舞台発表部門)

職 名	氏 名	事 務 分 掌
主 査	谷内田 理恵	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務に関する事 2 諸証明の交付に関する事 3 市税等公金の収納に関する事 4 庶務に関する事 (副) 5 地域づくり事業に関する事 (副: 福祉・交流部会) (公民館) 1 少年教室に関する事 2 公民館の利用・減免に関する事 3 体育推進委員会に関する事 4 公民館利用自主グループ連絡協議会に関する事 5 地区文化祭に関する事 (作品展示部門) 3 情報提供事業 (ホームページ・館報発行・フェイスブック投稿) に関する事
準常勤職員 (産休代替)	北浦 浩子	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務に関する事 2 諸証明の交付に関する事 3 市税等公金の収納に関する事 4 庶務に関する事 (正) (公民館) 1 元総社すこやか学級に関する事 2 生涯学習の推進・生涯学習奨励員に関する事
地 域 担 当 専 門 員	小崎 昭一	1 地域づくり事業に関する事 (正) 2 自治会連合会に関する事 3 自治会募金 (日赤、共同) に関する事 4 地区文化祭に関する事 5 保有備品等の貸出し及び印刷機の管理に関する事 6 文書の送達及び連絡業務に関する事 7 情報提供事業 (館報原稿・フェイスブック投稿) に関する事
嘱 託 員	阿由葉亜矢子 青木 典子	(市民サービスセンター) 1 市民サービスセンター業務に関する事 2 諸証明の交付に関する事 3 市税等公金の収納に関する事 4 文書の送達及び連絡業務に関する事 5 印刷機の管理に関する事 (公民館) 1 公民館窓口業務に関する事
計		正規5人 嘱託3人

元総社公民館（市民サービスセンター）施設概要

1 沿革

元総社公民館は、昭和29年の町村合併を経て、それまでの旧村役場を前橋市の公民館支館として各地区で設置してきた中で、昭和31年4月に元総社支館として設置されたが、当時はまだ公民館機能を有する施設ではありませんでした。

その後昭和37年10月に、公民館機能を有する元総社公民館として社会教育施設台帳に登載され、昭和47年、前施設が前橋市大友町三丁目6-14に新築で設置されました。

現施設は、平成19年10月、平成時代の次世代型公民館として、新たな場所である元総社町三丁目1-1に、敷地面積5,001.8㎡、建物面積1,469.21㎡、総事業費約10億円余り(用地取得含む)の規模により、鉄骨造平屋建ての構造で建設された施設であり、平成23年度からは機構改革等により「市民サービスセンター」が第一名称とされています。

公民館機能に加えて市民サービスセンター（市出張所）機能を併せ持ち、公民館業務のほか証明発行業務等を行い、また、平成24年10月以降は、住民異動届が受付可能な拡充型サービスセンターの先進として業務拡充を行い、現在では、市内に5ヶ所ある拡充型市民サービスセンターのうちのひとつとして、証明発行業務及び届出受付業務を行っており、配置職員は市民サービス部門の市民部と公民館部門である教育委員会との業務併任となっております。

なお、施設西側には前橋市立図書館元総社分館が併設され、基本的に月曜日以外は開館され、前橋市立図書館から委託業務を請け負った業者により管理運営されています。

2 敷地・建物概要

①建築場所：前橋市元総社町三丁目1番地1

②用途地域：第一種住居地域

③防災地域：指定なし

④規模構造：鉄骨造平屋建

敷地面積：5,001.48㎡（仮換地）

建物面積：1,469.21㎡

備蓄庫：28.04㎡

⑤建物概要	室名	面積	収容人員
	事務室	92.99㎡	—
	第1会議室	57.09㎡	30人
	第2会議室	60.04㎡	36人
	第3会議室	31.01㎡	16人
	視聴覚室	64.25㎡	42人
	料理実習室	60.17㎡	24人
	アトリエ	60.21㎡	24人
	和室	25.22㎡×2室	50人
	ホール	253.05㎡（ステージ含む）	200人
	図書室	258.71㎡（子供用閲覧室・司書室含む）	

⑥付帯駐車場：85台（常設：85台、東側：25台）

3 設備概要

- ①受変電設備 敷地内引き込み柱に架空で受け、柱以降は、埋設配管で屋内キュービクルに引き込む。受電方式は三相三線 6.6KV 50Hz
- ②照明設備 蛍光灯は主に保守管理の容易な埋込下面開放型とし、主要場所の照度は国土交通省建築設計基準を参照し、400～500ルクス確保できるようにした。各室の点灯は窓側、中央、廊下側などそれぞれ点灯可能とし、廊下・外部等はリモコンスイッチで集中管理を行え、消し忘れ防止に配慮した。
- ③放送設備 事務室内に防災アンプを設置し、全館一般放送及び非常放送を行える。また、自動火災報知設備と連動し、非常時には音声で避難誘導が行える。図書室内にはローカル放送設備を設置し、単独の放送を行える。非常時にはローカル放送はカットされ非常放送がされる。
- ④給水設備 市水道管から50mmで量水器に引き込み、直結給水方式で各所に給水
- ⑤排水設備 汚水・雑排水は屋内分流方式とし、屋外第一桝にて合流後、道路内に布設済み公共下水管に接続する。雨水排水は極力自然勾配で排水路に接続
- ⑥給湯設備 料理実習室は業務用蓄熱方式（550L 電気ヒーター6.0Kw2台）とする。給湯室は一般的な電気温水器（25L 電気ヒーター1.5Kw2台）とする。
- ⑦衛生器具 節水と衛生面を考慮し、自動洗浄（男子小便器）、自動水洗（手洗器）、擬音装置（女子便所）を使用し、多目的便所にはベビーシート等を設置し、誰でも使える便所とした。
また、図書室にも子供便所、男子便所、女子便所を設置した。
- ⑧空調設備 各室の使用状況や操作性を考慮し、深夜電力利用の氷蓄熱式ヒートポンプエアコン方式を採用した。
換気方式は、居室等を第一種換気方式（熱交換型換気扇）とし、他の部屋は第三種換気方式（天井扇）とした。
- ⑨太陽光発電 施設屋上（西側）へ太陽光発電設備を設置した。
1,657mm×858mm×46mm（17kg）の発電パネル56枚（14列×4列）を配置し、ピーク時発電量は10kw/h（40w蛍光灯187本の1h使用電力）
- ⑩その他 図書室、ホールの外壁サッシには冷暖房効率を考慮して複層ガラスを採用した。事務室等の床はフリーアクセス床とし、情報端末の改修にも対応可能とした。

4 その他

- ①設計 … 基本設計：前橋市教育委員会教育施設課
実施設計：石井設計
- ②監理 … 教育委員会教育施設課
- ③施工 … 建築工事：立見建設(株) 平成18年9月14日～平成19年5月31日
電気工事：共同電工(株) 平成18年10月6日～平成19年5月31日
機械工事：ニチイ設備(株) 平成18年10月6日～平成19年5月31日
外構工事：立見建設(株) 平成19年6月1日～平成19年8月31日
- ④開館 … 平成19年10月1日

令和3年度元総社公民館の重点施策

元総社公民館

1 目的

公民館は、地域を基盤とした社会教育施設であることをふまえ、本公民館においても、地域性を反映した公民館運営を進めていく。また、地域住民が学習を通じて互いに連携し、地域に対する理解を深め、学んだ成果を地域で発揮していくことにより地域づくりが進められるよう務める。

2 本年度の重点施策

今年度の元総社公民館における重点的な施策は以下のとおり。

(1) 子育て・親子支援

本地区は、アパート、寮、公務員宿舎などが多く、比較的他市からの転勤者が多い地区である。潜在的に子育てに困っている保護者が多いことから、家庭教育に関する事業を実施し、子育て環境の充実を図る。

- ①元総社すこやか学級やベビープログラム、子育て支援講座などの主催事業を開催する。
- ②元総社地区ボランティア連絡会と保健推進委員会との共催で子育てサロン「かえるっ子」を支援する。
- ③公民館で活動している子育て団体の育成、支援を行う。

また、昨年度に引き続き、地区内住民を対象とした子育て支援講座を開催し、新たな人材の育成に努め、託児ボランティア活動の次世代の担い手に繋がる掘り起こしを継続的に行っていく。

(2) 青少年体験・チャレンジ活動

青少年関係団体等と連携した様々な事業の支援や少年教室などの主催事業を実施し、青少年の野外集団活動・創作活動・地域行事などへの参加を促進し、少年期の健全なる心身の発達を図る。具体的に下記の事業を実施する。

- ①青少年が地域活動に自主的に参加できるようインリーダー研修等の指導者養成を実施する。
- ②小学校高学年生を対象に子育て連主催のリーダー研修を実施する。青少年が野外活動の経験を通して、参加者同士学校区を越えて交流を深める。
- ③のびゆくこどものつどいや元総社ふれあいまつりなどのイベントを通じて、地域の子どもたちの社会参加と世代間の交流を促進する。(のびゆくについては中止)
- ④少年教室を実施し、子どもの情操や社会性を培い地域に対する愛着を深める。
- ⑤ボランティア連絡会と公民館の共催事業で、幼少期から少年期にかけて児童を対象とした「プレイルーム元総社」を実施し、世代や学校区を越えた交流を図り、子どもの豊かな心を育む。
- ⑥市内の大学生が企画運営の中心となり、地域の中学生を対象に学習支援と体験学習を行う「SUPER寺子屋」を実施。中学生の学習意欲を高めるとともに、大学生自身の地域貢献と成長の機会とする。

(3) 生涯学習奨励員活動支援

生涯学習奨励員の活動支援・推進のため、また、自治会長との連携をよりよいものにするため、各種の研修会や講座を設ける。

①視察研修

奨励員と自治会長合同の視察研修。前橋及び近隣の地域の歴史遺産を視察し交流と研鑽を深める。

②奨励員単独研修

奨励員のための個々の研鑽を高める研修事業

③出前講座を活用した研修

奨励員と自治会長合同の研修講座で、市の出前講座を活用して共通の学びを通じた研鑽と交流を図る。

(4) 自主学習グループ活動支援

自主学習グループ会員相互の親睦を深める事業を実施するとともに、各グループの学習成果を地域に還元する取り組みを支援する。

(5) 学び合い、人権、地域ふれあい

住民同志の交流や支えあい、歴史や伝統文化の継承など、多面的に講座を開催し、住民の主体的な地域づくりの取り組みを支援する。

①地域を学ぶ歴史講座

国府を中心とする遺跡など、元総社の大切な歴史資源について学ぶ講座を設け、地域に対する愛着を醸成することを目的とする。

②伝統文化の継承

伝統・文化の継承の場を創出し、世代間交流も含めた地域内での文化継承を推進する。講師には地元講師を依頼する予定

③ベテラン学習講座

健康づくりや豊かなライフスタイル、また元総社地区の大切な歴史資源について学ぶ講座を実施し、地域住民として郷土を愛し心豊かな生活を営むための知識を得る。

④人権教育

地区内小中学校の生徒・児童が作成した人権教育に係る作品を、広く周知・提供することにより、人権意識の向上と啓発を図る。

⑤文化祭

公民館の自主グループの日頃の学習成果の発表の場である地区文化祭を開催する。併せて地域の各種団体が出し物・出店を文化祭の中で実施し、地域の一大イベントとして、住民の交流や活性化を図る。

また、子どもたちを対象にした勾玉作りコーナーや、総社神社太々神楽や上宿町獅子舞、大友町百万遍などの郷土芸能の発表コーナーを設け、幅広い年齢層が郷土の歴史に触れ、郷土に愛着を持ち、主体的に地域づくりに参加する姿勢を醸成する。

⑥幼稚園、保育園（所）との連携

昨年度はイベントや講座が中止となり、公民館と園、保護者との連携事業がなくなってしまった。今年度は七夕飾りへの協力を通じて連携を復活させたい。

3 新型コロナウイルス感染症拡大の影響

新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和3年5月に県の警戒度が最悪の4となり、公民館の部屋利用が使用停止になった。このため、公民館利用自主グループの活動も停止し、文化祭に向けた展示や発表の準備が遅れる可能性がある。

同様に、警戒度が上下するたびに公民館主催講座も中止となり、計画的な事業推進が難しい状況である。昨年同様、警戒度が低い時期に少数で複数回開催する方法や、野外活動、インターネットを利用した講座を実施するなど、開催に工夫が必要である。

地域資源を生かした コミュニティデザイン (出会い・発見編)

元総社公民館

元総社地区は、国府関係の発掘物や総社神社などの豊かな史跡に恵まれ、それに伴う民俗芸能などもしっかり残っている豊かな地区です。また、西毛広域幹線道路の開通等による交通網の充実、また区画整理事業の進展や公共施設・教育機関の充実などにより都市機能の整備が総合的に進んでいる地区です。

文化遺産・民俗芸能

- 国府関係の発掘物
- 総社神社
- 瀬海城跡
- 総社神社木々神楽
- 元総社四区獅子舞
- 大友町百万酒

教育機関

- 元総社中学校・元総社小学校
- 元総社南小学校・元総社北小学校
- 元総社保育園・元総社幼稚園
- 元総社社会福祉専門学校

公共施設

- 前橋警察署・市町村会館・大友児童館・大友老人福祉センター・シルバー人材センター・ジョーズセンター香えびし・大滝トレーニングセンター・大滝体育館・群馬県総合交通センター

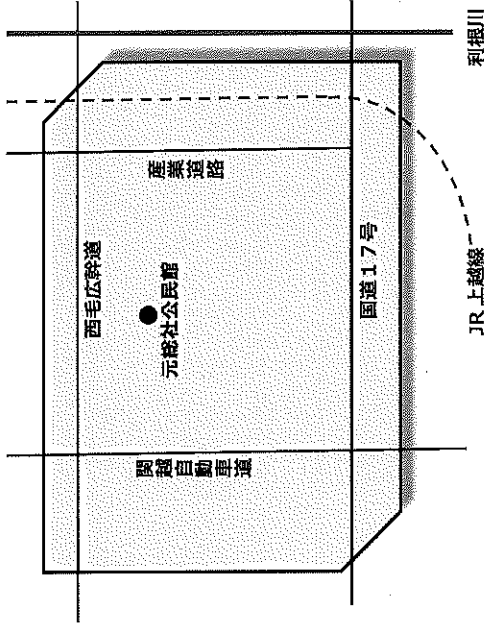
元総社地区の自治会

- ①元総社町第一③元総社町第二④元総社町第三⑤元総社町第四⑥大友町⑦石倉町⑧石倉町中部⑨下石倉町⑩元総社町10区⑪前橋町東部⑫前橋町西部⑬間屋町

元総社地区の概要

世帯数 8,674世帯
人口 17,137人
面積 6.44km²
(令和元年6月30日現在)

元総社地区



交通機関

- 国道17号 (高前バイパス)
- 西毛広幹道・開越自動車道
- JR 前橋駅

報道機関

- NHK 前橋放送局
- 上毛新聞社

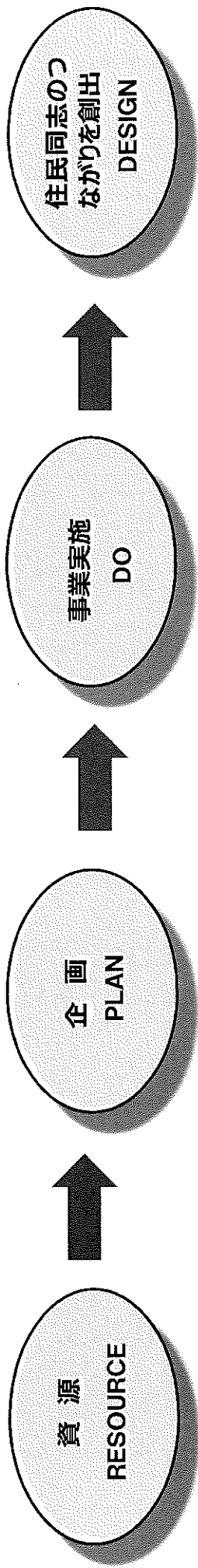
医療・介護機関

- 老年病研究所病院・包括支援センター
- 西部・介護老人保健施設おろみ など

地域資源を生かしたコミュニティデザイン (願い・思い編)

この願い・思い編では、住民みなさんの意志や要望を見つめなおして、出会い・発見編で示した地域資源を、どう生かしていったら住民のみみなさんが豊かに暮らしているのかをテーマに、事業を企画し、実施していくプロセスを示したものです。

元総社公民館



- 1 住民の要望をとらえる。
- 2 地域の課題をとらえる。
- 3 住民の意志や要望に沿ったテーマや課題解決に向けたテーマを考える。
- 4 テーマに基づき、地域資源を取り入れた事業の企画をする。

- 教育機関
- 交通機関
- 医療・介護機関
- 公共施設
- 文化遺産・民族芸能
- その他

(出会い・発見編で示したもの)

- 子育て、親子支援
- 青少年体験・チャレンジ活動
- 生涯学習奨励員活動支援
- 自主学習グループ活動支援
- 学び合い、人権、地域ふれあい



豊かな地域づくりに向けた事業の企画

公民館は、住民の意志や要望をとらえてなるべく多くの地域資源を取り入れながら講座やイベントを実施していくものです。そして、多くの住民が講座に参加し、交流することにより、住民の輪が広がり、それが様々な地域づくりの活動の広がりにつながります。公民館の事業は、こうした活動のきっかけづくりなることを目的に実施しているものです。

地域資源を生かした

コミュニティデザイン（仕掛ける・つなぐ編）

この仕掛ける・つなぐ編では、願い・思い編で提示した考え方で令和2年度の元総社公民館の重点施策をデザインしました。その全体の目的は下記のとおりです。

目的＝公民館は、地域を基盤とした社会教育施設であることをふまえ、本公民館においても地域性を反映した公民館運営を進めていく。また、地域住民が学習を通じて互いに連携し、地域に対する理解を深め、学んだ成果を地域で発揮していくことにより地域づくりが進められるよう努める。

学び合い、人権、地域ふれあい

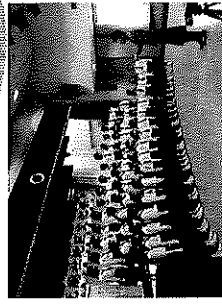
住民同志の交流や支え合い、歴史や伝統文化の継承など、多面的に講座を開催し、住民の主體的な地域づくりの取り組みを支援する。

- ・地域を学ぶ歴史講座
- ・伝統文化の継承（食文化）
- ・ベテラン学習講座
- ・人権教育に係る作品展示

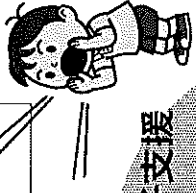
総合文化の祭典・文化祭

公民館の自主学習グループの日頃の学習成果の発表の場である地区文化祭を開催する。併せて地域の各種団体が様々な出し物・出店を文化祭の中で実施し、地域の一大イベントとして、住民の交流や活性化を図る。

- ・独立芸能発表コーナー
- ・舞台発表、作品展示
- ・子ども体験コーナー
- ・出店、模擬店コーナー
- その他



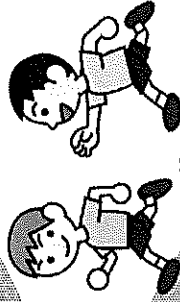
元総社公民館



子育て、親子支援

本地区は他市からの転入者が多く、潜在的に子育てに困っている保護者が多いことから、家庭教育に関する事業を実施し、子育て環境の充実を図る。

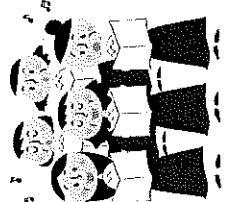
- ・元総社子育てか学級
- ・ハビブログラム
- ・子育てサロン「かえるっ子」
- ・子育て団体の育成・支援
- ・子育て支援講座



青少年体験・チャレンジ活動

青少年関係団体と連携した様々な事業の支援や少年教室などの主催事業を実施し、青少年の野外活動・創作活動・地域行事などの参加を促進し、少年期の健全なる心身の発達を図る。

- ・インリナーター研修
- ・子育て連主催のリーダー研修
- ・「のびゆく」や「ふれあいまつり」
- ・少年教室
- ・ブレインゲーム元総社



自主学習グループ活動支援

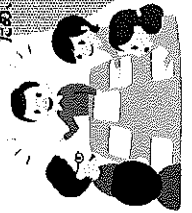
自主学習グループ全員相互の親睦を深めるとともに、各グループの学習成果を地域に還元する取り組みを支援する。

- ・公民館主催講座への講師派遣

生涯学習奨励員活動支援

生涯学習奨励員の活動支援・推進のため、また、自治会長との連携をよりよいものにするため、各種の研修会や講座を実施する。

- ・観察研修
- ・奨励員単独研修
- ・出前講座を利用した研修



令和3年度 元総社公民館 実施予定事業の概要

1 主催事業

事業の名称	事業の趣旨	主な内容	対象	開設期間・実施回数	参加予定者	備考
ブレイルーム 元総社 (青少年体験・ チャレンジ活動)	文化的な活動や工作を通して、 (1)子どもの豊かな心を育む (2)学校や学年の枠を越えた交流の場を提供し、仲間づくりを進める。 (3)親子の交流の場を提供し、絆を深める。	①子ども電気教室 ②万華鏡づくり教室(黒コブ紙と黒上がり紙(黒しきむ)) ③マジックペンヨーとマジック教室 ④クリスマス会(人形劇) ⑤動かして遊べる工作教室 ※ 警戒度「3」以下で実施予定。	年長～ 小学4年生	6月～3月・全5回を予定	延べ150人	予算額 55,400円 報償費: 46,400円 需用費: 9,000円 ※ボランティア連絡会と共催
元総社ベテラン 学習講座 (学び合い、人權、 地域ふれあい)	急速に進行する高齢化をふまえ、 (1)地域の高齢者のつどいの場・仲間作りの場の提供 (2)健康に関心を持ち、喜び・生き甲斐を見出す機会の提供 (3)地域で活躍する人材の活用(学びの還元)	※ 警戒度「3」以下で実施予定。 ①検討中 ②検討中 ③検討中 ④検討中 ⑤検討中 ※ 高齢者対象のため、感染拡大の状況を見て検討。	60歳以上	7月～10月・全5回を予定	各20人 ※1・5回は公開講座で各50人予定	予算額 41,000円 報償費: 30,000円 需用費: 11,000円 ※5回中2回は出前講座を活用。
元総社少年 教室 (青少年体験・ チャレンジ活動)	(1)体験活動を通して、子供たちの自由な発想を引き出し、自らの考えを表現する力を育む。 (2)学年や学校を越えた交流を通して、子どもたちのコミュニケーション能力を向上させる。	①おもしろサイエンス ほか	地区小学生	8月に2回 秋以降の土日や冬休みに 状況を見て実施を検討	延べ20人～(予定)	予算額 32,500円(予定) 報償費: 30,000円 需用費: 2,500円
SUPER親子屋 (青少年体験・ チャレンジ活動)	大学生が企画運営の中心となり、中学生を対象に学習支援と体験学習を行う。(1)学習支援、(2)体験学習	①自習支援 ②5教科問題提供 ③体験・実験・社会科クイズ、工作	地区中学生	11月に3日間	延べ30名	予算額 材料費3,000円(計上無し) 報償費3,000円
ふれあい七夕まつり (学び合い、人權、 地域ふれあい)	(1)用事と保護者の繋がりを深める (2)地域連携 (1)生涯学習を目的とし、元総社地区における歴史・文化の理解を深める。 (2)生涯学習奨励員と自治会長の連携を深め、地域の生涯学習の更なる活性化を目指す。(合同研2回には地元自治会長も参加) (3)生涯学習奨励員の資質向上を図る。	地区内の保育園・幼稚園児と保護者に七夕祭りの短冊を作成していただき、公民館で展示する ①10月の合同視察研修は中止。代案を検討中。 ②研修(12月実施にて検討中) ③合同研修(1月実施にて検討中)	地区の保育園・幼稚園に通う幼児	6月～7月	680人～	青少年健全育成会、ボランティア連絡会に協力をいただく 報償費3,000円 予算額 17,000円 報償費: 12,000円 委託料: 0円 需用費: 5,000円
生涯学習 奨励員研修 (生涯学習奨励員 活動支援)	(1)生涯学習を目的とし、元総社地区における歴史・文化の理解を深める。 (2)生涯学習奨励員と自治会長の連携を深め、地域の生涯学習の更なる活性化を目指す。(合同研2回には地元自治会長も参加) (3)生涯学習奨励員の資質向上を図る。	①10月の合同視察研修は中止。代案を検討中。 ②研修(12月実施にて検討中) ③合同研修(1月実施にて検討中)	生涯学習奨励員 自治会長	3回を予定・10月～1月	延べ 60人	予算額 45,000円 報償費: 36,000円 需用費: 9,000円
地域づくり 講座 (学び合い、人權、 地域ふれあい)	歴史に関する講演会を開催し、地域の特色である歴史的資源への理解と郷土愛を深める。上州ふるさととの味と健康づくりを通して食文化の伝統継承と地域住民の交流の場を提供する。	①歴史に関する講演会 ②ぐんまの伝統食を楽しむ会	地区住民	10月 1回を予定 11～12月 3回を予定	延べ200人	予算額 117,000円 報償費: 108,000円 需用費: 9,000円 ※保健推進員・ボランティア連絡会員に託児協力を依頼
元総社すこやか 学級 (子育て・親子支援)	1 子育てに関する学習を通して (1)明るく心豊かな家庭を築こうとする意欲を高める。 (2)育児における実践力を養う。 2 同年齢の子どもをもつ親同士との交流や講師・託児協力者との交流を通して (1)子育てに対する不安や孤独感を和らげる。 (2)それぞれが充実した日常生活を営めるよう支援する。	①たこさんと遊ぼう! ～読み聞かせと教遊び～ ②子育て井戸端会議 ③子育てママの防犯講座 ④子育て井戸端会議	未就園児(1歳以上3歳未満)とその保護者	9月～11月・全4回を予定	親子10組	予算額 117,000円 報償費: 108,000円 需用費: 9,000円 ※保健推進員・ボランティア連絡会員に託児協力を依頼

事業の名称	事業の趣旨	主な内容	対象	開設期間・実施回数	参加予定者	備考
情報提供事業 (情報提供事業)	「かんぼう元総社」発行を中心に、社会教育情報、地域社会情報を住民に提供する。	①毎月1日発行 毎戸配布 (原則 A3判裏表二つ折り・4ページ) ②ホームページの充実 フェイスブックの活用	地区住民 (全世帯) 前橋市民	通年12回発行	9,000部×12回	予算額 180,000円 需用費:180,000円
自主学習グループ リーダー研修 (自主学習グループ 活動支援)	①自主グループリーダー及び会員相互の学びあ いと交流を図る。 ②サークル活動やリーダー研修を通して身に着け た知識や技術の地域への還元	①グループ連協親睦会の開催 ②各種公民館講座へ講師として協力 自主グループリーダー研修の開催	公民館利用自主 学習グループ リーダー及び 会員	①年1回12月頃 講座参加者募集等 ②年1回2月頃	①40人 ②35人(リーダー 研修)	予算額 9,000円

2 関連事業

事業の名称	事業の趣旨	主な内容	対象	開設期間・実施回数	参加予定者	備考
のびゆく子ども のつどい ふれあいの 広場 (合同開催)	前橋の子どもを明るく育てる運動の一環として、 全市で「のびゆく子どもつどい」を開催し、健康で 明るく育つ子どもたちを祝福するとともに、地域住 民の交流とふれあいの広場とし、子どもたちの健 全育成をはかることを目的とする。	①元総社中学校政養業部コンサート ②音楽ふれあいイベント ③ポニー乗馬体験・昔の遊び・的あて・ ペットボトルで輪投げ ④キーホルダー・コーンスター作り ⑤第三福祉作業所によるパネル 展示・バザー ⑥車いす体験 ⑦模擬店 ①作品展示 ②子ども広場 ③舞台発表 ④模擬店 ※ 感染拡大の状況を見て今後検討。	全住民	5月9日(日) ※中止	3,000人	地区実行委員会 市補助金 449,400円 市社協配分金 404,000円 地区助成金 249,000円
地区文化祭	地域住民の学習・文化活動ならびに伝統芸能の 継承活動等の成果発表を通して、地域の芸術文 化の振興と向上を図り、併せて地域住民の連帯感 を深めることを目的とする。	①機関紙「さわやか通信」発行 ②健康づくり講演会開催 ③文化祭健康教室への参加	地区住民	10月29・30・31日 ※ 今後検討。 ②講演会 9月	作品展示 2,000人 子ども広場 700人 舞台発表 1,200人 ※ 感染拡大の状況を 見て今後検討。 ① 9,000部×2回	地区実施委員会 予算額 110,000円
健康づくり 促進事業	地域全体で健康づくり活動を推進する。		全住民			環境保健推進協議会 保健推進委員会
市民運動会 各種大会	住民のスポーツ活動参加をとおして健康づくり、 世代間相互の交流を図る。	①各町対抗スポーツ競技 ②各種スポーツ大会(3種目) 在宅高齢者等ふれあい会食サービス 配分事業	全住民 70歳以上の一人 暮らし高齢者	①10月3日(日) ②年間(11~2月) 6月~1月までの間	3,300人	地区実行委員会 体育推進委員会 市スポーツ協会補助金 244,000円 社会福祉協議会 民生委員児童委員協議会 地域福祉研究会
社会福祉事業	地域に伝わる正月行事を体験を通して子どもか ら高齢者までの世代間交流を図る。 また、地域の中で社会奉仕、文化活動等で貢献 した児童・生徒を対象に顕彰を行う。 遊びの指導者を養成し、子どもからの遊びの相 談、指導援助態勢を確立する。	①正月行事 ②子どもの善行表彰	全住民 親子	1月9日(日)	2,000人	青少年健全育成会・子育連 地区実行委員会組織
元総社 ふれあい まつり			地区区内小学生 全住民	リーダー研修:検討中 加勢:11~1月 年間		青少年健全育成会 子育連ほか 自治会連合会・各自治会 関係団体
子ども会 育成事業						
自治会活動	住民の生活向上と自治会活動の推進					

令和3年度 元総社公民館 減免団体一覧

公共的団体

No.	団 体 名	代表者氏名	電 話	利 用 目 的
1	元総社地区自治会連合会	水 野 渉		
2	元総社地区社会福祉協議会	近 藤 元		
3	元総社地区民生委員児童委員協議会	金 井 和 夫		
4	元総社地区環境保健推進協議会	金 井 耕 太 郎		
5	元総社地区消防後援会	中 村 賢 三		
6	元総社地区戦没者追悼式実施委員会	山 口 直 樹		
7	元総社地区教育文化振興会	澤 野 尚 人		
8	元総社地区体育後援会	石 井 洋 一		
9	前橋防犯協会 元総社分会	金 井 克 之		
10	元総社地区保健推進員会	奥 野 美 代 子		
11	前橋地区更生保護女性会 元総社支部	瀬 下 京 子		
12	元総社地区老人クラブ連合会	伊 藤 渉		
13	前橋市消防団第二方面団第五分団	大 淵 伸 晴		
14	元総社地区遺族の会	伊 藤 智 之		
15	前橋保護区保護司会 元総社分区	轟 堯 順		
16	元総社地区女性防火クラブ	石 川 れい子		
17	元総社地区食生活改善推進協議会	森 裕 美 子		
18	元総社地区チャリティーゴルフ会	金 井 久 治		
19	前橋警察署大友町交番連絡協議会	福 嶋 隆 夫		
20	交通安全協会元総社支部	平 山 聖 隆		

社会教育関係団体

No.	団 体 名	代表者氏名	電 話	利 用 目 的
1	元総社地区青少年健全育成会	林 悦 実		青少年健全育成
2	〃 青少年育成推進員会	篠 崎 健 二		〃
3	〃 子ども会育成団体連絡協議会	木 村 英 一		子供会育成事業
4	〃 体育推進委員会	城 田 秀 夫		住民の体育振興
5	〃 生涯学習奨励員連絡協議会	林 悦 実		奨励員連絡協調
6	ガールスカウト群馬18団	江 口 和 子		少女の社会教育
7	元総社中学校PTA	天 宮 賢 也		PTA会議
8	元総社小学校PTA	青 木 裕 也		PTA会議
9	元総社北小学校PTA	浦 野 祐 希		PTA会議
10	ちいきとこどもをまもるパトロール隊	水 野 渉		会議

公益的団体

No.	団 体 名	代 表 者 氏 名	電 話	利 用 目 的
1	元総社地区地域づくり協議会	水 野 渉		地域づくり活動
2	元総社地区地域福祉研究会	高 橋 通 子		地域福祉の推進
3	元総社地区ボランティア連絡会	大 関 三 枝 子		ボランティア活動

自主グループ団体

No.	団 体 名	代 表 者 氏 名	電 話	利 用 目 的
1	元総社公民館利用自主グループ連絡協議会	石 井 宏 樹		自主グループ相互支援
2	元総社地区ボランティア連絡会	大 関 三 枝 子		子育て支援等
3	楽友会	浅 見 す み 江		陶芸
4	まどか俳句会	今 井 妙		俳句
5	元総社地域福祉研究会	高 橋 通 子		地域ボランティア
6	書道あをみ会	藤 田 ふ み		書道
7	サン・ハーモニー元総社	小 林 真 佐 子		ハーモニカ
8	ガールスカウト群馬第18団	江 口 和 子		教育指導
9	元総社混声合唱団	近 藤 好 子		混声合唱
10	あすなる	東 山 一 義		水彩画
11	めだかくらぶ	相 沢 マ サ 子		絵手紙
12	ひよこクラブ	井 上 貴 美 枝		親子の集団遊・交流
13	前橋市フォークダンス協会(元総社例会)	都 丸 千 津		フォークダンス
14	プリリアントコーラス	神 山 洋 子		女声合唱
15	元総社手編みクラブ	鈴 木 知 恵 子		手編み
16	ラベンダーⅡクラブ	林 八 重 子		フラダンス
17	ジョイサウンド琴	金 井 美 子		大正琴
18	総拳クラブ	山 岸 カ ネ 子		太極拳
19	元総社地区歴史を学ぶ会	小 野 澤 利 智		地区の歴史の学習
20	楽々たいそうクラブ	村 山 真 弓		健康体操
21	雀クラブ元総社	石 井 宏 樹		健康マージャン
22	パソコンクラブ	西 垣 敏 子		パソコン操作
23	ピアノクラブ アマデウス	萩 原 千 恵 子		ピアノ
24	詩吟みやま会	飯 島 豊 子		詩吟
25	総拳NEXT	山 岸 洋 一		太極拳
26	ダンスクラブ元総社	岸 政 夫		社交ダンス
27	ミュージカル劇団Alumnae	岩 本 葉 緒 里		ミュージカル
28	土の音	小 口 和 子		オカリナ
29	FDドレミ	立 岩 お り 江		フォークダンス
30	元総社囲碁愛好会	設 楽 正 治		囲碁
31	日本宇宙少年団前橋分団	糸 井 貴 志		宇宙の学習
32	アンサンブル響～MAEBASHI～	大 澤 え り か		吹奏楽
33	スポーツウェルネス吹矢元総社教室	根 岸 あ い 子		スポーツ吹矢
34	元総社だんべえ踊りの会	能 上 千 恵 子		だんべえ踊り
35	ハートフライズオリーブ	柳 澤 尚 子		ダンスエクササイズ
36	ウクレレほの	膽 熊 純 一		ウクレレ
37	Spiel Gruppe	田 村 千 遥		母子の交流